

協議会での検討事項と 今後の進め方(案)

令和2年9月15日
福島河川国道事務所

阿武隈川水系流域治水プロジェクトについて

【背景】

- 令和2年7月豪雨や令和元年東日本台風をはじめ、平成30年7月豪雨や平成29年九州北部豪雨等、近年激甚な水害が頻発。
- さらに、今後、気候変動による降雨量の増大や水害の激甚化・頻発化が予測。
- このような水災害リスクの増大に備えるために、河川・下水道等の管理者が主体となって行う対策に加え、氾濫域も含めて一つの流域として捉え、その河川流域全体のあらゆる関係者が協働し、流域全体で水害を軽減させる治水対策、「流域治水」への転換を進めることが必要。

流域治水プロジェクトを示し、ハード・ソフト一体の事前防災対策を加速していくことが、国土交通省「総力戦で挑む防災・減災プロジェクト」において示される。

流域治水協議会

【目的】

- 流域全体で緊急的に実施すべき流域治水対策の全体像を「流域治水プロジェクト」として策定・公表し、流域治水を計画的に推進

阿武隈川上流流域治水協議会について(案)

【協議会の目的】

近年、令和元年東日本台風をはじめとした激甚な水害が発生するなど、気候変動により、水害が激甚化・頻発化している。

このため、阿武隈川上流流域において、あらゆる関係者が協働して「流域治水」（流域全体で水害を軽減させる治水対策）を計画的に推進するための協議・情報共有を行う。

【協議会の実施事項】

- 1 阿武隈川上流流域で行う流域治水の全体像の共有・検討。
- 2 河川に関する対策、流域に関する対策、避難・水防等に関する対策を含む、「阿武隈川水系流域治水プロジェクト（仮称）」の策定と公表。
- 3 「阿武隈川水系流域治水プロジェクト（仮称）」にもとづく対策の実施状況のフォローアップ。
- 4 その他、流域治水に関して必要な事項。

阿武隈川上流流域治水協議会について(案)

協議会の構成員

機関	構成員
	役職
福島市	市長
郡山市	市長
白河市	市長
須賀川市	市長
二本松市	市長
田村市	市長
伊達市	市長
本宮市	市長
桑折町	町長
国見町	町長
川俣町	町長
大玉村	村長
鏡石町	町長
天栄村	村長
西郷村	村長
泉崎村	村長
中島村	村長
矢吹町	町長
石川町	町長
玉川村	村長
平田村	村長
浅川町	町長
三春町	町長
気象庁 福島地方気象台	台長
福島県土木部	土木部長
福島県危機管理部	危機管理部長
国土交通省東北地方整備局三春ダム管理所	管理所長
国土交通省東北地方整備局摺上川ダム管理所	管理所長
国土交通省東北地方整備局福島河川国道事務所	事務所長

協議会での検討事項と今後の進め方(案)

阿武隈川水系流域治水プロジェクト【素案】

～本川・支川の抜本的な治水対策と流域対策が一体となった総合的な防災・減災対策～

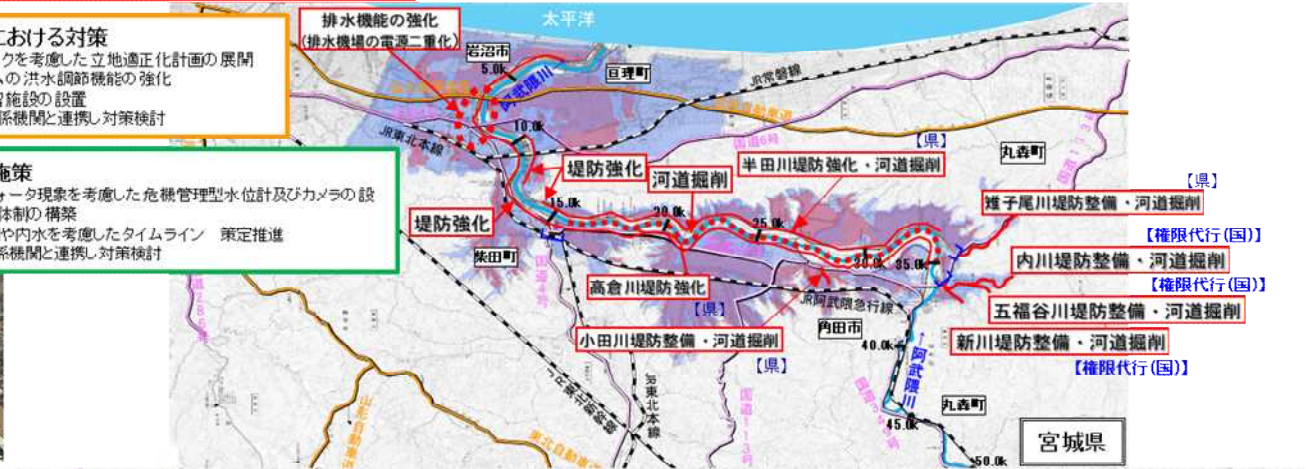
○ 令和元年東日本台風では、戦後最大を超える洪水により甚大な被害が各地で発生したことを踏まえ、阿武隈川水系においても、事前防災対策を進める必要があることから、以下の取り組みを実施していくことで、戦後最大の令和元年東日本台風と同規模の洪水に対して堤防からの越水を防止し、流域における浸水被害の軽減を図る。



■ 河川における対策
 国の対策内容 河道掘削 堤防整備 遊水地整備 等
 ※ 今後、関係機関と連携し、都県管理区間の河川改修を追加予定

■ 流域における対策
 ・浸水リスクを考慮した立地適正化計画の展開
 ・既存ダムの洪水調節機能の強化
 ・一時貯留施設の設置
 ※ 今後、関係機関と連携し対策検討

■ ソフト施策
 ・バックウォータ現象を考慮した危機管理型水位計及びカメラの設置及び避難体制の構築
 ・中小小川や内水を考慮したタイムライン 策定推進
 ※ 今後、関係機関と連携し対策検討



凡例
 ■ 浸水想定区域(昭和61年8月洪水と同規模)
 ■ 実績浸水範囲(令和元年東日本台風)
 【】 大臣管理区間

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

協議会での検討事項と今後の進め方(案)

1 対策の検討（※国、福島県、自治体）

水災害リスクを把握のうえ、各構成機関（※）において、進めている整備、計画、ソフト対策などを確認し、流域治水対策①、②、③における今後の方向性、目標、対策メニュー、対策候補地などを検討する。

①氾濫をできるだけ防ぐ・減らす対策

②被害対象を減少させるための対策

③被害の軽減、早期復旧、復興のための対策

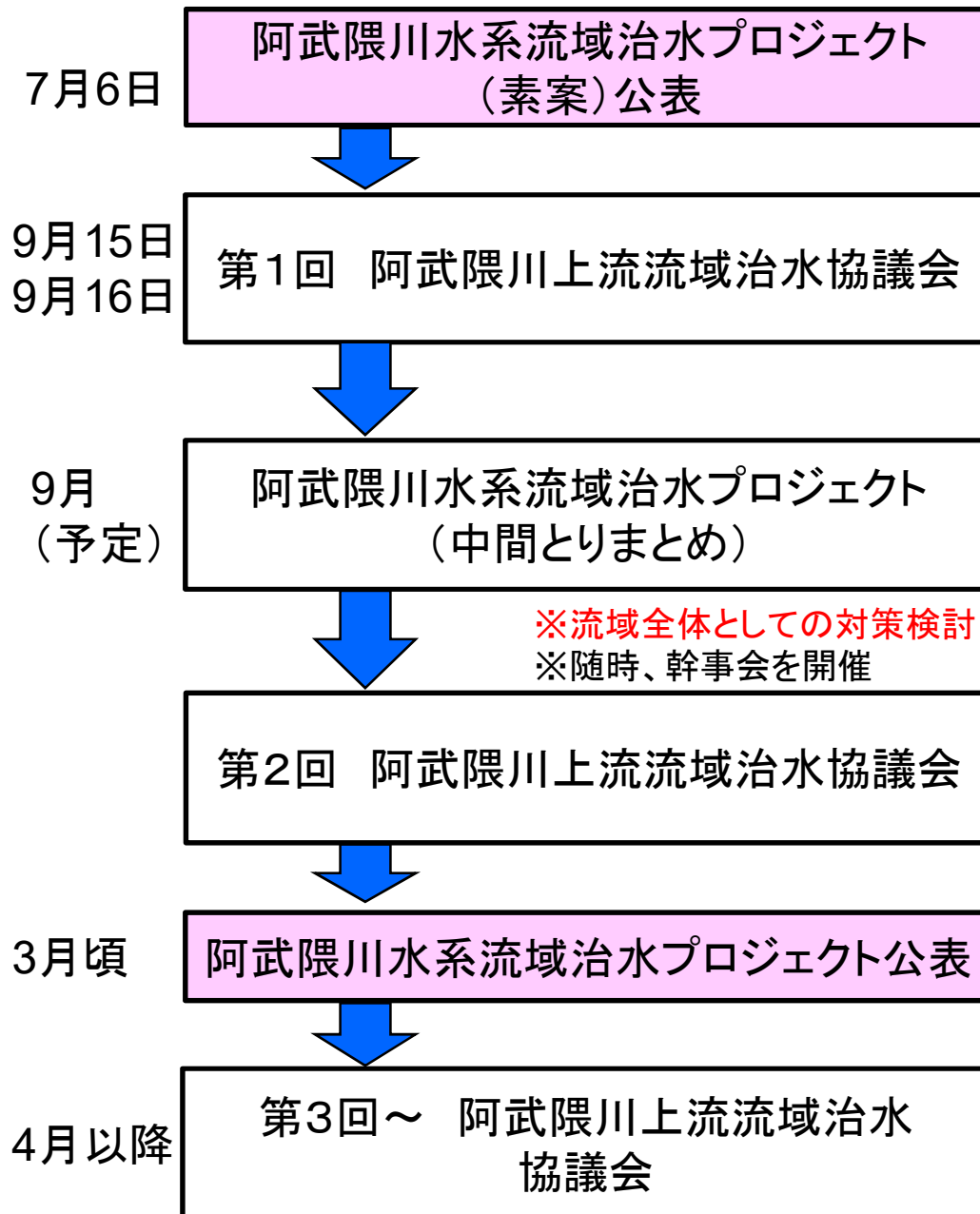
2 流域治水対策の共有

各構成機関による対策（案）を基に、流域で行う流域治水の全体像を共有する。

3 流域治水プロジェクトへの反映

各構成機関毎に検討された対策（案）を基に、流域全体で取り組んでいく対策を決定し、流域治水プロジェクトに反映。

協議会での検討事項と今後の進め方(案)



- 阿武隈川上流流域治水協議会の設立
- 流域治水の検討事項、進め方の確認・共有
- 流域治水対策における方向性の追加確認、検討

- 流域で行う流域治水の全体像の共有
- 流域における対策を総合的に検討・とりまとめ

- 阿武隈川水系流域治水プロジェクトの策定

- 阿武隈川水系流域治水プロジェクトに基づく対策の実施状況フォローアップ

- 事業の追加など、流域対策の充実化

※今後の検討状況等により、変更となる場合があります。